

# 公民館だより なかがわ

第476号

令和4年7月1日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

## 中川福祉村 蔵王山頂清掃とつつじ祭り

6月4日(土)中川福祉村三大事業の一つ「蔵王山頂清掃とつつじ祭り」が、3年ぶりに開催されました。今年は人数を減らし、各地区会長、福祉村役員、公民館職員、福祉村の施設(こまくさの里)の皆さんにより、計7台の車で総勢46人の皆様から参加をいただきました。山頂は風もありとても寒かったのですが、約1時間一生懸命清掃活動に取り組んでくださいました。目立ったゴミは見られませんでした。ガラス片が多く姿を出しているように感じられました。清掃後、坊平のつつじ公園に立ち寄り、まだ咲き始めでしたが、鮮やかなつつじを觀賞してきました。来年は、さらに多くの方に参加していただき、清掃活動ができればと思っています。ご参加いただきました皆様、お休みのところありがとうございました。心より感謝申し上げます。



## 中川福祉村 笹巻き宅配事業

6月15日(水)、16(木)、17日(金)にかけて、こちらも3年ぶりに、中川福祉村事業である「やさらぎ宅配笹巻き事業」が行われました。民生児童委員の方々の笹取りから始まり、中川地区食生活改善推進協議会会員の協力により笹巻きがとてもきれいに美味しく出来上がり、中川小学校4~6年生の心のこもった手紙と共に、民生児童委員の方々の手によって配達されました。配達後、3年ぶりの笹巻きと手紙を皆さん楽しみにしていたようで、笑顔で喜んでいただいよ!との報告を頂き、全世代がともに生き、喜びを共感できるこの福祉の心は絶える事なく受け継がれていかなければならないと改めて感じました。ご協力くださいました多くの皆様、お忙しい中、連日の作業本当にお疲れ様でした。心より感謝申し上げます。



6月7日(火)第3回女性学級きらりでは、つかさ花店さんより来ていただき、会員14名の参加で「フラワーアレンジメント」が行われました。初めに、3本のタンチョウアリウムをどこに挿すかがセンスの見せ所!!ひまわりやバラを低い位置にまとめ、背の高いタンチョウアリウムと対照的に仕上げていきます。一人ひとり個性的でとても素敵な作品が出来上がりました。

## 女性学級きらり



# 中川地区さわやかコンサート!

6月12日(日)公民館主事部主催の「さわやかコンサート」が「山形警察音楽隊」の演奏で総勢106名の参加を得て開催されました。

初めに、山田館長、次に主事部稲毛進部長より挨拶があり、隊員に曲名等紹介していただきながらコンサートが始まりました。1曲目は、東京ディズニーランドのテーマ曲「ジッパー・ディー・ドゥー・ダー」。爽快な音楽に合わせて、カラーガード隊の笑顔あふれる演技に目を奪われました。子供たちの心をつかんだのは、YOASOBI「群衆」や星野源「ドラえもん」など。また、昭和50年代の懐かしい曲や、音楽に合わせてキレキレのダンス、愛燦爛の歌も披露して下さるなど会場を沸かせました。曲間の休憩時には、上山警察署の方から、防犯・交通安全についての講話があり、特殊詐欺等の対策、運転時の心構えなど教えて頂きました。「楽しかった〜♪」の声をたくさん頂き、交通安全に気をつけながらの帰宅となったのではないのでしょうか?「山形警察音楽隊」の皆さん、素敵な時間をありがとうございました!



## 第1回 自衛消防訓練

6月7日(火)「中川地区公民館1階調理室より調理中の天ぷら鍋に引火し延焼」という想定で、今年も毎日調理で火を使う機会の多い「女性学級きらり」の皆さんに協力していただき、第1回自衛消防訓練が行われました。119番通報をする人、館内を回って大声で火事振れをする人、来館者を誘導する人と役割を決め、本番さながらの訓練です。「いざ」という時にできる限り慌てずに消火器を使えるように、1年に一度でも訓練しておく事が大切です。



## 第2回 粹いき倶楽部

6月24日(金)に第2回粹いき倶楽部「軽スポーツ大会(モルック体験・輪投げ大会)」が会員11名の参加で行われました。

前半は、「モルック体験」です。最初は狙ったピンになかなか当たらなかったのですが、さすが粹いきの会員さんです。どんどん当たるようになりました。楽しかった〜♪の声も頂き、次回開催への期待が高まります。

後半は、恒例「輪投げ大会」です。列をそろえると30点!意外と最初の方が高得点で、だんだん肩に力が入りすぎてしまうのか、狙おうとするとなかなか入らなくなり悪戦苦闘でしたが、笑いあいの楽しい時間となりました。

気軽にできて運動不足解消にもなるような軽スポーツを、また取り入れていきますので、多くの会員さんの参加をお待ちしております。



## 中川小学校2年生社会科授業で来館

6月13日(月)に中川小学校の2年生が、社会科の授業で公民館の仕事についての調査の為に来館しました。中川地区は14地区あること、さわやかコンサートなどの開催、グラウンドゴルフなどの会員さんを募集したり、市役所の代わりにお金を集める仕事などをお話しました。メモを取りながら「大変だね〜」という声も聞こえてきました。皆さん子供たちが元気いっぱいいてくれることが、地区民の方々の元気につながることを伝えたところ笑顔で帰って行きました。また来てね!!





## 行事予定



- 7/1(金) 市報・館報  
三者会、中川地区会長会  
公民館運営協議会、  
路線バス対策協議会
- 7/8(金) 第4回パソコンクラブ  
活動交付金審査委員会
- 7/11(月) 第2回体育部会
- 7/12(火) 第3回粋いき倶楽部(職員不在時間帯あり)
- 7/14(木)~15(金) 会長会研修旅行
- 7/19(火) 第4回女性学級きらり
- 7/22(金) 第4回ウォーキング(職員不在時間帯あり)
- 7/26(火) 第4回そば打ち教室
- 7/29(金) わんぱく広場
- 7/31(日) 中川地区夏の安全パレード

詩吟教室(火曜日) 7/5、12、19  
 ピンポン愛好会(木曜日) 7/7、14、21、28  
 スポーツ麻雀愛好会 7/2、30(土曜日)  
 7/14(木曜日)  
 グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)  
 7/4、11、19(火)、25

## 市公民館職員研修会

6月10日(金)、南部地区公民館担当で合同研修会が行われ、「高楯城跡地を辿る」のテーマで、荒木雄之上山市文化財専門員の説明を聞きながら、虚空蔵山周辺地域をウォーキングしてきました。心配された雷雨もなく、他の公民館職員の方々とウォーキングしながら情報交換をし、有意義な時間を過ごす事ができました。



## わんぱく広場

サンドプラスト工房遙空~SORA~  
 ガラス彫刻教室

日時 令和4年7月29日(金) 集合13:30  
 場所 中川農業者等トレーニングセンター  
 参加料 1,000~1,500円

詳しくは小学校配布または地区回覧チラシをご覧ください!

## 中川シニアクラブ一泊研修会

日時 令和4年8月25日(木)~26日(金)  
 行先 男鹿温泉、寒風山、伝承館・なまはげ館  
 水族館GAO、庄内空港(見学) など

詳しくは地区回覧チラシをご覧ください!

## 中止のお知らせ

蓬仙園夏まつり  
 長寿園まつり

## 【お詫びと訂正】

6月7日付の第475号館報において、「議会報告会」の内容を載せましたが、誤って「議員報告会」と記載しておりました。訂正して深くお詫び申し上げます。(誤) 議員報告会 (正) 議会報告会



## 行事予定

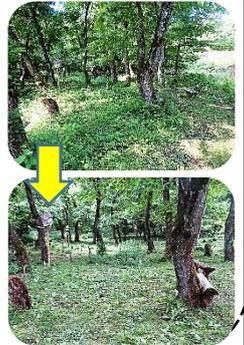


- 8/1(月) 市報・館報・福祉村だより  
福祉村運動会代表者会議
- 8/3(水) 三者会、中川地区会長会  
公民館運営協議会  
活動交付金交付式  
白石上山線薄沢永野間促進協議会
- 8/4(木) 市長と語る車座ミーティング
- 8/5(金) 第5回パソコンクラブ  
防犯協会中川支部幹事会
- 8/9(火) 第4回粋いき倶楽部・  
高齢者軽スポーツ大会(職員不在時間帯あり)
- 8/16(火) 中川福祉村運動会合同会議(主事部、体育部)
- 8/17(水) 生居永野開拓線同盟会総会
- 8/21(日) 中川地区ソフトボール大会
- 8/22(月) 第5回そば打ち教室
- 8/23(火) 第5回女性学級きらり
- 8/25(木)~26(金) 中川シニアクラブ一泊研修会
- 8/30(火) 第5回ウォーキング(職員不在時間帯あり)

詩吟教室(火曜日) 8/2、9、16  
 ピンポン愛好会(木曜日) 8/4、18  
 スポーツ麻雀愛好会 8/6、27(土曜日)  
 8/18(木曜日)  
 グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)  
 8/1、8、22、29

## 中川地区「クアの道高野」整備

6月20日(月)の朝6時より、館長、事務長、会長会有志7名の参加によりクアの道の整備が行われ、主にコースやクアパークの草刈と支障木の伐採をしていただきました。草が生い茂っていて歩きにくかったコースが大変歩きやすくなりました。作業していただいた皆さん、本当にありがとうございました。



6月1日(水)中川地区会長会の際に、市の担当課による説明会が行われました。内容は以下の通りです。

- ◎市民生活課…元クリーンセンター等解体撤去工事について、工事業者が決定したこと、安全な解体作業をしていく旨、説明がありました。
- ◎農林夢づくり課…上山市の鳥獣害防止対策について、現状報告、様々な支援等の説明があり、質疑応答が行われました。

「昭和考、問わず語り（その17）」

前号で昭和初期の産業構造等について記述することを予告していたが、その後、当地で従軍した方々が最も多く、また多くの戦没者を出した歩兵第三十二連隊（通称霞城連隊）の記事を目にしたので、同連隊のことを追加して記述したい。以下は、山形市史（下巻）の記事を基にしてまとめたものである。

〈三十二連隊設置の経緯〉

○明治政府が軍備拡張方針を打ち出す

明治政府は、日清戦争中から将来軍備を拡充することを計画し、その構想を練っていたが、戦後次第に具体化され、陸軍では、六個あった常備師団を一挙に倍増して十二個師団とし、明治二十九年三月十四日、このための陸軍管区表改正を公布した。

これによれば、山形県は新たに設置せられるべき第八師団（司令部は青森県弘前）の管下に入れられ、一つの連隊区を形成することになり、県内に歩兵連隊が新設される可能性は強いと考えられた。

このため山形市長と市会議長は、情報収集に努め、「地元で三万坪乃至五万坪の敷地を政府に寄付することが一つの要件であること」を確かめることが出来たので、当時大部分が空閑地に近い状態で放置されていた旧山形城内の本丸、二の丸の地域を活用して連隊を誘致することを考え、四月二十九日市会に旧城地の買収寄付案を提出した。

市内の風紀が悪くなるだろうという反対論も強く存在したが、市内の商業が繁栄を来す幾多の利点があることを強調した。五月五日、米沢市も連隊誘致論が起ったが、陸軍省は、両市の競合に対し、係官を派遣し現地調査を行わせ、六月四日「歩兵第三十二連隊は山形市又はその付近に設置すること、それにふさわしい場所を選定してほしい」などと通告した。山形市は、この通告を受け、土地所有者に買収交渉と買収に要する経費三万二千円の寄付募金運動を開始した。

○旧山形城の状況

旧山形城は、本丸、二の丸の地内で東西二四〇間、南北三〇〇間、総面積約八万二千坪に及ぶ広大なものであった。

江戸時代中期には、すでに城郭は荒廃し、明治初年の廃藩の頃は、城地は全く荒廃のままに放置され狐狸のすみかとなり、わずかにその一部を土族が内職として耕しているものもあるという状態になっていた。

その後、同地は県有地となり、その後土族に払い下げとなり、その後市内の有力商人に払い下げ、明治二十九年当時は、八十数人の商人地主が分割所有していた。

敷地の整備のあと兵舎の建設が直ちに始められ、明治三十年八月上旬に竣工をみた。

〈部隊の編成、入営〉

部隊編成も着々と進められた。当時、仙台に第二師団が所在し、師団管下の歩兵第十七連隊に山形県出身者が最も多く入隊していたため、新設される第三十二連隊の本部は、この連隊の中に置かれ、歩兵中佐・岩本真英が連隊長に選ばれた。

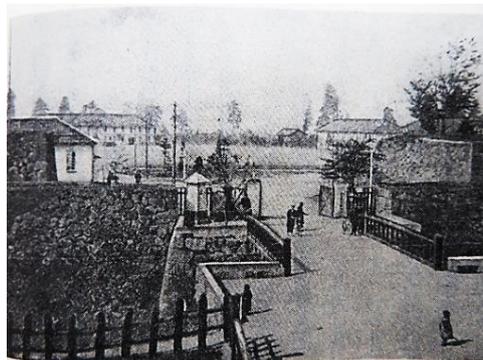
また将校は第二師団の歩兵部隊から、一般歩兵は十七連隊をはじめ各連隊から山形県出身者の兵を集め、明治二十九年十二月一日には約四千人からなる第一大隊の編成を終えた。

この大隊は、青葉城の第十七連隊で八ヶ月余り猛訓練を受けたのち、明治三十年八月二十日関山峠を行軍して二十三日山形市に入った。八月二十七日には入営式を行った。

さらに、明治三十年十二月一日徴兵検査を通った県内の壮丁が新兵として入営し、第二大隊を編成、翌三十一年十二月一日には、第三大隊も編成され、ここに歩兵連隊としての編成を完了した。

甲石地区 高橋 正之

歩兵第三十二連隊は、第八師団第十六旅団の隷下に置かれ、明治三十一年三月二十四日連隊旗が授与された。（写真は、「山形新聞」ニューズ百年史」より、「写真提供」山形新聞社）



〈派遣先〉

第三十二連隊は、日露戦争でめざましい活躍をし、大正七年には朝鮮戦争に、同十一年にはサカレン（樺太）サハリン）警備に派遣された。

満州事変でも出征し、昭和七年の熱河作戦の古北口、その他の激戦を経験し、次いでソ満国境に駐屯した。また昭和十四年の「ノモンハン事件」にも参加した。

その後間もなく八師団から新設の第二十四師団に所属が変わり、満州国内に駐屯を続けたが、太平洋戦争の戦局悪化に伴い、昭和十九年その主力は沖縄島に移動することを命ぜられ、戦争末期の作戦では、沖縄本島南部の糸満地区で洞窟陣地に拠って最後まで力戦を続けていたが、昭和二十年八月二十八日連隊長・北郷格郎大佐は、すでに終戦の大命が出たことを知って、総ばかりを残すだけになっていた連隊旗を焼却し、ここに四十八年にわたる軍の歴史の幕を閉じた。（山形市史下巻）

（次回は、改元時の産業、経済状況などを記述する予定です。）